

## コンクリート打設中に熱中症《不休》

1. 日時 2020年  
2. 場所 現場内  
3. 受傷者 (元請)→(1次)→(2次) 男性 経験22年  
4. 程度 手足のケイレン(熱ケイレン)  
5. 発生状況

- ①午前中、建物西側の外構部分の歩車道ブロック基礎型枠作業を行なった
- ②午後は、13時30分から14時30分まで、約1時間コンクリート打設作業を行なった
- ③打設作業終了後、手のしびれを感じ、休憩の為に現場詰所へ戻ったとき
- ④手、足がつり、起き上がれない状態になり、体調不良を訴えた
- ⑤すぐに病院へ搬送治療を受ける
- ⑥点滴を行ない体調は回復、翌日は通常業務に従事復帰した

### 6. 協力会からの お願い事項

※このところの異常な暑さのため、どの現場でも熱中症の危険があります。  
今回は早い対応で病院へ搬送し治療を受けたため軽傷で済みました。  
無理せず、我慢せず、早期の対応をお願いします。  
(現場での指導事項)



夜更かし ×



水・氷・塩分の補給  
(スポーツドリンク)



小まめに休憩をとる



健康チェック

以上